



教育目標「お互いを認め合う雰囲気の中で、主体的な児童生徒を育てる」

- ・かしこく (選択肢を広げる学力)
- ・やさしく (自他の良さを見つける心)
- ・たくましく (たくましく生きる体力)

狂言 木崎原合戦のこと

校長 松元優彦

3年前の口之島の盆踊り。私は3番を演じさせていただきましたが、1番「木崎原合戦」を見て驚きました。なぜなら、戦国時代の島津義弘が伊藤氏を破ったこの戦いを題材にした狂言が口之島で何百年も演じ続けられたことに不思議さを覚えたからです。

そこで、木崎原合戦が行われたえびの市池島地区を実際に訪ねてみました。すると、きれいに清掃が行き届いた史跡跡地があり、**5月4日木崎原古戦場祭**の文字が目に入りましたので、えびの市の社会教育課や郷土資料館に問い合わせ池島区長を紹介してもらい、口之島に伝わる木崎原合戦の狂言のことを話すと大いに興味を示してくれました。聞くとところによると、池島地区は木崎原合戦後447年に渡って供養を続けているとのことでした。



その後、池島区長から出演依頼がありましたので、日高さんと令和元年5月4日に現地入り。私もこの機会に口之島のことを知ってほしいと思ったのでパンフレットを作成して説明しました。日高さんが「木崎原合戦」を奉納すると、供養祭にいられていた島津義弘の子孫である加治木島津家第13代当主の島津義秀さんも興味津々でした。池島地区や来賓の方々から**「感動しました」「すごく良かったです」**との声がたくさん上がりました。



新聞取材を受け、新聞にも掲載され、口之島でもいきさつをまとめたプリントを配布したところ

です。



〇〇〇〇〇が今年の運動会に向けて狂言Tシャツをデザインしてくれて運動会で着ました。来年度も新たに「狂言Tシャツ(略して狂T)」を作る予定です。幕末の志士を数多く育てた吉田松陰によると

「狂」の意味は**「自分でも持て余してしまうような情熱。常識にとらわれず、自分の信念に従い行動すること」**です。

狂

口之島にぴったりの言葉ではないでしょうか。

【3月の行事予定表】

5日(金) お別れ遠足 お弁当給食	22日(火) 卒業式予行①②
9日(火) PTA 縄跳び大会	23日(水) 口之島小・中学校卒業式(10:00開始)
14日(日) くちっこ園卒園式(11:00開始)	25日(木) 修了式 お別れ式 離任式
20日(土) 祝日 春分の日	26日(金) 転出職員見送り式

※ 3月は卒業式、修了式など、今年度を締めくくる学校行事があります。23日(火)の卒業式は新型コロナウイルス感染症に対応する形での開催となります。島民の皆様には非常に残念ですが、**卒業生の家族のみの参加**となりますので、林優希さんの卒業に際しては、集落内で会ったときなどにお祝いの言葉をいただけたら嬉しく思います。

【学校の様子】今年度も残すところあと少しとなりました。

【小中合同授業】

本校では、「体育」と「音楽」の授業を小中合同で行っています。今回は体育の授業を紹介します。2名の先生がTT(チームティーチング)で行っています。小中学校学年に応じてねらいや活動内容は少し違いますが、それぞれが立てた学習のめあて(目標)に向かって楽しみながら一生懸命取り組んでいます。



写真は跳び箱運動の様子です。はじめに跳び箱運動のための体ならし運動を行い、その後は、段階に応じた跳び箱を準備しており、開脚跳びや閉脚跳びなど、それぞれが自分の目標を達成できるように練習しています。みんなのうまくなりたいたいという気持ちですが、指導する先生方にも伝わり、熱の入った充実した授業になっています。児童生徒たちの上達も早く、笑顔があふれています。



【外国語活動・英語クラブ・英語あそび】

〇〇〇〇〇先生が、外国語活動や英語クラブ、くちっこ英語あそび等、園児・児童・生徒と一緒に学校生活や授業を行っております。学校では、外国語の授業や小中学生別々に放課後「英語クラブ」を、くちっこ園では「英語あそび」を実施しています。



アメリカや海外の文化、習慣などを教えてくれたり、ゲームをしたりと、楽しみながら英語に親しむ素晴らしい機会となっています。普段から積極的にコミュニケーションを図り、気さくで優しい〇〇〇〇〇先生はみんなの人気者です。これからもよろしくお願ひします。

危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間

毎年3月11日から4月10日までは危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間です。危険ドラッグを乱用すると、おう吐やけいれん、意識消失などが起き、死亡することもあります。一度でも使用すると、自分の意志で使用をやめることができなくなり依存症になる可能性があります。危険ドラッグは大変危険な薬物なので、一回だけならとか好奇心などから安易に手を出したら絶対いけません。家庭、学校、地域など、それぞれの立場で危険ドラッグ等の薬物乱用防止に努めましょう。



危険ドラッグ等の薬物乱用防止に努めましょう。